

今後の学生のアルバイトについて

新型コロナウイルス感染拡大によって国から緊急事態宣言が発令され、島根大学においても様々な自粛を継続してきました。特に医学部では、附属病院を持つという点から、学生さんにはアルバイトの自粛を要請し、個々の経済的な事情があるにもかかわらず、多く皆様にご協力をいただきました。

新型コロナウイルス感染も徐々に落ち着いてきており、5月25日に緊急事態宣言が全面的に解除されました。学生さんのアルバイトについては、医学部学生生活担当ワーキング、医学部新型コロナウイルス感染症対策委員会で検討し、今後はアルバイト自粛を緩和し、大学へのアルバイト申請は不要と判断しました。しかし、島根大学の「新型コロナウイルスの感染拡大防止に関わる留意事項」においては6月1日以降も「密閉・密集・密接など、休業要請の対象となるような施設でのアルバイトはしないでください」との注意事項が継続されます。アルバイトの再開や継続については、国が推奨している「新しい生活様式」も踏まえて、健康管理と感染予防に十分注意しておこなってください。

今後も、学内アルバイトへの応募や新たに設立された学生支援基金の活用をできるだけ考慮して下さい。

大学への入構制限、医学科および看護科の病院実習の中断は今後も継続されます。これらが将来的に緩和されることも想定し、医学部学生として自覚と責任を持って、極力、リスクを回避したアルバイトへの従事を望みます。

今後、感染の第二波が来た場合には、再度のアルバイト自粛要請もありうることもご理解下さい。